

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 25 年 1 月 31 日 (2013.1.31)

【公表番号】特表 2012-513090 (P2012-513090A)

【公表日】平成 24 年 6 月 7 日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報 2012-022

【出願番号】特願 2011-542237 (P2011-542237)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

G 0 2 B 6/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

F 2 1 Y 103/00 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 4 3 1

G 0 2 B 6/00 3 3 1

F 2 1 Y 101:02

F 2 1 Y 103:00

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 12 月 7 日 (2012.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ライトガイドを製作するツールであって、
複数の領域と、

各領域内に位置するプリズムの配列であって、各プリズムが前記ツールの前縁部に対向する第 1 の基底縁部を有し、第 1 の領域内のプリズムの前記第 1 の基底縁部が第 2 の領域内のプリズムの前記第 1 の基底縁部と非並行である、プリズムの配列と、
を含む、ツール。

【請求項 2】

前記第 1 の領域内のプリズムの第 1 の基底縁部及び前記第 2 の領域内のプリズムの第 1 の基底縁部と非並行である第 3 の領域内のプリズムの第 1 の基底縁部を、更に備える、請求項 1 に記載のツール。

【請求項 3】

前記第 1 の領域内のプリズムの第 1 の基底縁部が、前記第 1 の領域と、前記ツールの前記前縁部上の第 1 の点と、を結ぶ線にほぼ直交して配向される、請求項 1 に記載のツール。

【請求項 4】

基板の第 1 の領域内に多数のピラミッド形構造をエッチングする工程であって、前記構造が、前記第 1 の領域内の各構造の基部がライトガイドのツールの前縁部に対して第 1 の角度で配向されるように配向された、エッチング工程と、

基板の第 2 の領域内に多数のピラミッド形構造をエッチングする工程であって、前記構造が、前記第 2 の領域内の各構造の基部が前記ライトガイドのツールの前縁部に対して前記第 1 の角度とは異なる第 2 の角度で配向されるように配向された、エッチング工程と、
を含む、ライトガイドのツールを製造する方法。